

## 社員の能力発見と自己成長のためのカウンセリングのご案内

若手社員の離職率の高さが問題になっています。コストと時間をかけて採用し、育成した人材を失うことは、会社の大きな損失です。

社員の離職防止対策としてキャリアカウンセリング(キャリアコンサルティング)の実施を提案します。

仕事にやりがいを見つけられない、スキルアップできないかと悩む社員に専門家(キャリアカウンセラー)が、踏み込んだ相談に乗ることで、社員が自分自身と向き合い、自己の仕事の方向性を発見することができます。

自分の仕事に不安や疑問を感じている社員、問題を抱えている社員に寄り添い、その解消へと導きます。

\* キャリアコンサルティング制度を導入すると助成金の対象になります。(別紙参照)

### \* 実施会社の社員の感想

- ・自分自身の良いところを発見できた。
- ・色々話して気持ちがすっきりした。
- ・悩んでいたことを話すことができた。

- ・やってみたい仕事が具体的にになった。
- ・上司に相談する気持ちになれた。
- ・「頑張ればできる」という自信が持てるようになった。

《有資格キャリアコンサルタントが対応します》

費用(カウンセリング実施+報告会実施)  
2万5千円/人

### キャリアカウンセリング (キャリアコンサルティング) の実施ステップ

面接する社員の個人別の  
キャリア、能力一覧表の準備

・キャリアカウンセリングの実施  
・社員と個別に1.5時間位の  
カウンセリング

社長へのご報告(任意)  
職場環境等における発見事項と改善提案  
等のご報告。個人が特定される面談内容  
は含まれません。

《お問い合わせ・お申し込み》タクトコンサルティング株式会社

担当: 田辺 e-mail [tanabe@tact-consul.co.jp](mailto:tanabe@tact-consul.co.jp)

URL <http://www.tact-consul.co.jp>

# 人材開発支援助成金（セルフ・キャリアドッグ制度導入コースについて）

タクトコンサルティング株式会社

社員にキャリアコンサルティングを実施する制度を導入すると支給される助成金です。

＜平成29年度の助成金額について＞

下記表の適用人数にキャリアコンサルティングを実施して6ヶ月経過した時点で申請可能

→ 47万5千円(以下の生産性基準を満たすと60万円)

＜生産性基準＞

助成金の支給申請等を行う直近の会計年度における生産性がその3年前に比べて6%以上伸びていること

\* 生産性計算式: (営業利益+人件費+減価償却費+動産・不動産賃借料+租税公課)  
÷社員数(雇用保険加入者)

＜適用人数＞

雇用する被保険者数	最低適用人数
50人以上	5人
40人以上50人未満	4人
30人以上40人未満	3人
20人以上30人未満	2人
20人未満	1人

＜計画作成・届出・支給申請のお手伝いをいたします。＞

費用 支給申請時に5万円～7万円

《お問い合わせ・お申し込み》

タクトコンサルティング株式会社内 タクト社労士オフィス

担当:田辺 e-mail [tanabe@tact-consul.co.jp](mailto:tanabe@tact-consul.co.jp)

URL <http://www.tact-consul.co.jp>

・申請条件

計画申請前の半年以内に会社都合の解雇がない

＜申請の流れ＞

＜制度導入・適用計画の作成・提出＞

- ・事業内職業能力開発計画の作成
- ・制度の導入理由・適用のスケジュール
- ・対象とする労働者

＜制度を入れた就業規則の届出＞

- ・就業規則、労働協約等へキャリアコンサルティング制度の規定を入れて届出

＜キャリアコンサルティングの実施＞

＜支給申請＞

- ・制度を最低人数に適用した日から6ヶ月経過した日から 2ヶ月以内に申請

＜助成金の受給＞

- \* 制度導入に対して一回限りの支給